憲法守れの願い
↳私にたくしてください

前都議会議員（中野区）

植木こうじ（うえき・こうじ） 日本共産党

6月都議会 「憲法96条守れ」の意見書
自民、公明、民主が反対

世論は「96条守れ」が過半数

憲法96条の改定に？
（改憲の発議要件の緩和）

各紙の世論調査	賛成（変えた方がよい）	反対（変えない方がよい）
「朝日」(5.2)	38%	54%
「産経」(5.28)	32%	52%
「東京」(6.4)	38%	55%

６月の東京都議会で、日本共産党都議団は、憲法改定の発議要件を現行の３分の２から過半数に緩和しようという96条改定の動きを批判する意見書案を都議会総務委員会に提案しました。しかし、自民党と公明党に加え、民主党も反対したため、採択できませんでした。

また、日本維新の会の橋下徹共同代表（大阪市長）の「慰安婦」発言に抗議する決議案も、自民党と公明党の反対で採択できませんでした。

おかしくないですか？民主党など
「96条守る」と宣伝しながら都議会では正反対の態度

民主党などは、街頭演説で盛んに「憲法96条守る」と宣伝しています。それなのに都議会では「96条守れ」の意見書に反対――おかしいではないでしょうか。

日本を「戦争する国」にさせません
改憲に突き進む自民・維新と対決する確かな力

――日本共産党 植木こうじ

「自・共対決」に注目

自民党の古賀元幹事長が「しんぶん赤旗」日曜版に登場、「96条改憲に大反対」と述べ、大手新聞が一斉に注目。

共産党について「自民と対立軸　鮮明に」（読売5.30）と書いた記事もでました。

自民党や維新の会などがすすめている「憲法96条の改定」については「権力者を縛る憲法の本質を変えるもの」、「憲法が憲法でなくなる」として、改憲論の立場にたつ人からも強い批判が出ています。

自民党などの真のねらいは憲法9条を変えて日本を「戦争ができる国」にすることです。こんなことを、私は絶対に許しません。首都東京から、「憲法を守れ」の声を大きく発信するために、日本共産党を伸ばしてください。

東京民報
ご意見・ご要望は 03-3370-0311、ＦＡＸ 03-3370-0471
2013年6月号外　日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社（港区芝 1-4-9 平和会館５階）1965年11月12日第三種郵便物認可

「しんぶん赤旗」や「東京民報」をぜひお読みください